

科学技術情報発信・流通総合システム
J-STAGE

J-STAGE XML データフォーマットガイドライン
(JATS1.1 版)

第 1.0 版

2018/09/30

国立研究開発法人 科学技術振興機構

目次

0. はじめに.....	6
1. 概要.....	6
2. 記載項目.....	6
3. 記載注意事項.....	7
3.1. 共通事項.....	7
3.1.1. 文字コードと特殊文字.....	7
3.1.2. 外字.....	7
3.1.3. 文字装飾.....	8
3.1.4. XML 宣言.....	8
3.1.5. DOCTYPE 宣言.....	8
3.1.6. ルート要素<article>.....	9
3.1.7. 雑誌メタデータ<journal-meta>.....	10
3.1.8. ジャーナルコード<journal-id>.....	10
3.1.9. ISSN コード<issn>、ISSN-L コード<issn-l>.....	10
3.1.10. ラベル・標題<label><title>.....	10
3.1.11. 著者グループ<contrib-group>.....	11
3.1.12. 著者<contrib>.....	11
3.1.13. 著者所属<aff>.....	13
3.1.14. 著者と著者所属との対応付け.....	13
3.1.15. 著者キーワード<kwd-group>,<kwd>.....	14
3.1.16. 数式<inline-formula>,<disp-formula>.....	14
3.1.17. 引用文献・参照文献<ref-list>,<ref>.....	14

3.1.18.	関連文献<related-article>	18
3.1.19.	早期公開論文の記述.....	20
3.1.20.	日付形式.....	20
3.1.21.	段落要素<p>.....	20
3.1.22.	原稿種別、分野分類<subject>.....	20
3.1.23.	抄録<abstract>.....	21
3.1.24.	化学式<chem-struct>	21
3.1.25.	開始ページ、連番<fpage>	21
3.1.26.	DOI、arXiv、セッション ID<article-id>.....	21
3.1.27.	著作権.....	21
3.1.28.	抄録内の外字、数式画像表示	22
3.1.29.	著者識別子<contrib-id>	22
3.1.30.	査読有無、最終査読日、査読なし受付日	23
3.1.31.	認証有無、オープンアクセス、ライセンス情報<license>	24
3.1.32.	ファンド情報<funding-group>	26
3.1.33.	会議情報<conference>.....	27
3.1.34.	付録<app-group>	28
3.1.35.	著者略歴<bio>	28
3.1.36.	脚注グループ<fn-group>	29
3.1.37.	用語集<glossary>	29
3.1.38.	注釈<notes>	29
3.2.	タイプ別事項	30
3.2.1.	BIB-J タイプ	30

3.2.2.	Full-J タイプ	30
3.2.3.	BIB-P タイプ	30
3.2.4.	Full-P タイプ	31
4.	ファイル名など	32
4.1.	フォルダ構成	32
4.1.1.	XML ファイル+PDF ファイルでのアップロードの場合	32
4.2.	ファイル名	32
4.2.1.	XML ファイル+PDF ファイルでのアップロードの場合	33
4.3.	ファイルパス	33

変更履歴

#	版	日付	区分	変更内容	変更箇所	作成変更者
1	1.0	2018/9/30	新規	初版作成		TMX

0. はじめに

本ドキュメントは、科学技術情報発信・流通総合システム(J-STAGE)の XML データ作成における推奨ガイドラインを定める。

1. 概要

J-STAGE の XML データフォーマットには以下の 4 種類がある。

表 1.1 J-STAGE 用 XML データフォーマット種類

コンテンツ項目・資料種別	ジャーナル 研究報告・技術報告 解説誌・一般誌 その他	会議論文・要旨集
書誌・抄録・引用文献 全文	BIB-J タイプ Full-J タイプ	BIB-P タイプ Full-P タイプ

DTD は 2019 年 04 月現在 JATS (Journal Article Tag Suite, <http://jats.nlm.nih.gov/>) ver. 1.1 をベースとする。ジャーナル論文用の JATS には Journal Archiving and Interchange, Journal Publishing 及び Article Authoring の 3 種類のタグセットが存在するが、J-STAGE では Journal Publishing タグセットを採用する。アーカイブ記事用には、データ項目に関する制約の緩和が必要とされる場合があると考えられるため、必要に応じて別途検討するものとする。

なお、J-STAGE 用 XML データは上記 JATS-1.1 の DTD 妥当性チェックを行い、問題がないことを確認しておく必要がある。

2. 記載項目

表 2 に示す。(必須項目・任意項目の区別)

3. 記載注意事項

3.1. 共通事項

3.1.1. 文字コードと特殊文字

文字集合は **Unicode** を使用するものとし、符号化方式は **UTF-8** とする。XML で規定される以下の文字実体参照

&; アンパサンド文字(&)

<; 不等号小なり(<)

>; 不等号大なり(>)

'; アポストロフィ(')

"; クォート(“)

及び **ISO8879(SGML)**で規定された文字（ギリシャ文字、ラテン文字、キリル文字、各種特殊文字）、**MathML** で規定される特殊数学記号、**JATS** で規定される以下の文字実体参照も使用可能とする。

&gcaron; 小文字 g の上にキャロン(ǧ) "**ǧ**"

&Hmacr; 大文字 H の上にマクロン(Ĥ) "**H̄**"

€ ユーロ記号(€)"**€**"

&franc; フラン記号(Fr)"**₣**"

なお、その他の文字実体参照は使用不可とする。

特殊文字の推奨順は以下の通りとする。

文字実体参照 > 数値実体参照 > **Unicode**

なお、数値実体参照の記述方法は **16 進数表記 (&#xhhhh;)** とする。

&、**<**、**>**、**'**、**"**を除く文字実体参照、数値実体参照は、**Unicode** に変換して登録する。

3.1.2. 外字

JATS では、**<private-char>**、**<glyph-data>**にて外字を定義できるが、将来の拡張とし、現時点では推奨しないものとする。

3.1.3. 文字装飾

下記が使用可能である。

<bold>太字
<italic>斜体字
<monospace>等幅文字
<roman>ローマン体
<sans-serif>サンセリフ体
<sc>小英大文字
<overline>オーバーライン
<strike>抹消線
<sub>下付き文字
<sup>上付き文字
<underline>下線
<break>改行
<inline-graphic>文中画像
<ext-link>外部リンク

使用可能な場所については（別紙1 「修飾タグ変換一覧」 参照）とする。

3.1.4. XML 宣言

固定で

```
version="1.0" encoding="UTF-8"
```

とする。

3.1.5. DOCTYPE 宣言

固定で

```
<!DOCTYPE article PUBLIC "-//NLM//DTD JATS (Z39.96) Journal Publishing DTD v1.1  
20151215//EN" "https://www.jstage.jst.go.jp/dtds/1.1/JATS-journalpublishing1.dtd">
```

とする。

3.1.6. ルート要素<article>

属性：論文種別（**article-type**）については、下記の中から選択することを推奨する。

ただし、学協会、独自で拡張することも可能である。（注：複数のジャーナルにおいて実質上同じ種別を異なる種別とすると検索などにおいて支障が生じることから種別の推奨を提示する）

表 3.1.3-1 論文種別

No.	種別	用途
1	research-article	研究論文
2	book-review	書評
3	case-report	症例報告
4	<u>cor</u> rection	訂正
5	<u>d</u> issertation	学位論文
6	<u>e</u> ditorial	論説
7	Letter	レター
8	meeting-report	会議報告
9	<u>o</u> bituary	追悼文
10	rapid-communication	速報
11	<u>R</u> eplay	返信
12	<u>r</u> etraction	取り下げ
13	review-article	総説
14	<u>t</u> ranslation	翻訳
15	abstract	要約
16	addendum	補遺
17	brief-report	短報
18	discussion	ディスカッション記事
19	news	ニュース
20	oration	講演記事
21	reprint	再録記事
22	data-paper	データペーパー
23	other	その他

属性：言語 (xml:lang) については、本文記述言語を IETF RFC 5646 にて指定する。通常、ISO-639 で規定される言語を表す英小文字 2 文字にて表現されるが、日本語のふりがなのように言語コードに続けてハイフンと綴り方を指定する (ja-Hira：ひらがな或いは ja-Kana：カタカナ) ことも可能とするが、ふりがなとして使用可能な要素は <name> と <collab> のみとする。その他要素の言語属性は、en、ja とする。

ここで指定した言語がこのファイルで記述される言語のデフォルト値となる。
(xml:lang 指定を行なわなかった場合、上位タグで指定した言語となる)
(別紙 2 「デフォルト言語処理仕様」参照)

3.1.7. 雑誌メタデータ<journal-meta>

システムに投入するデータとしては<journal-id>と<issn>は必須とする。その他はシステムから抽出する時に自動的にシステム設定値を基に設定するものとする。

システム設定値と異なる雑誌タイトルなどが設定されている場合にはチェックする。なお、公開後のダウンロードデータでは、J-STAGE システムから ISSN(print/online)、ISSN-L、誌名(日/英)、資料名略称については自動的に上書き・追記される。

3.1.8. ジャーナルコード<journal-id>

journal-id-type="j-stage"を指定したものは必須とする。
そのほかの journal-id-type のものは任意記載とする。

3.1.9. ISSN コード<issn>、ISSN-L コード<issn-l>

3.1.7 で記載したように、ダウンロード時にはシステムから登録された値が print ISSN は pub-type="ppub", online ISSN は pub-type="epub"にて記述される。
ISSN-L については<issn-l>タグにて記述される。

3.1.10. ラベル・標題<label><title>

label によって著者所属番号、章節番号、図番号、式番号、表番号、引用文献番号などを記述できる。自動付番による label の書き換えは行わないため、必ず<label>タグにて記述することが必要となる。

また label タグの表示は全文 HTML 中の章節番号、図番号、式番号、表番号、引用文献番号に対して行い、<label><title>が出てこない場合のデフォルト表示については、以下の通り (全文なしの BIB-J/BIB-P の場合は対象外)。

- a) <abstract>の下に<label>も<title>も出てこない場合は"抄録"か"Abstract"を補って出力する
- b) <ack>の下に<label>も<title>も出てこない場合は"謝辞"か"Acknowledgments"を補って出力する
- c) <ref-list>の下に<label>も<title>も出てこない場合は"引用文献"か"Reference List"を補って出力する
- d) <trans-abstract>の下に<label>も<title>も出てこない場合は目次には"Translated Abstract"を出力する
- e) <notes>の下に<label>も<title>も出てこない場合は目次には"Notes"を出力する
- f) <fn-group>の下に<label>も<title>も出てこない場合は目次には"Footnotes"を出力する
- g) <app-group>の下に<label>も<title>も出てこない場合は目次には"Appendices"を出力する
- h) <glossary>の下に<label>も<title>も出てこない場合は目次には"Glossary"を出力する
- i) <bio>の下に<label>も<title>も出てこない場合は目次には"Biographies"を出力する

なお、<label><title>を記載出来ない<funding-statement>、<related-article>タグの場合は<article>タグの xml:lang 属性の値によって目次の文言を決定する。

- a) <article>タグの xml:lang 属性が"ja"の場合は、<funding-statement>は"ファンド情報ステートメント"を出力する。xml:lang 属性の値がそれ以外の場合は"Funding Statement"を出力する
- b) <article>タグの xml:lang 属性が"ja"の場合は、< related-article >は"関連文献"を出力する。xml:lang 属性の値がそれ以外の場合は"Related Articles"を出力する。

3.1.11. 著者グループ<contrib-group>

著者(<contrib>)及び著者所属(<aff>)については<contrib-group>内に収めるものとする。

3.1.12. 著者<contrib>

contrib-type には著者(author)、編集(editor)、イラスト(illustrator)、翻訳(translator)、研究助手(research-assistant)、査読者(reviewer)のいずれかを指定する。

個人名の場合は<name>にて記述する。

複数言語での記載の場合は<name-alternatives>の下で使用するものとする。

<name-alternatives>は、<contrib>内に1つのみ記述することとする。

<name>を複数言語にて併記する場合、以下のように行う。

```
<contrib contrib-type="author" corresp="no">
  <name-alternatives>
    <name name-style="eastern" xml:lang="ja">
      <surname>科学</surname>
      <given-names>太郎</given-names>
    </name>
    <name name-style="western" xml:lang="en">
      <surname>Kagaku</surname>
      <given-names>Taro</given-names>
    </name>
    <name name-style="eastern" xml:lang="ja-Kana">
      <surname>カガク</surname>
      <given-names>タロウ</given-names>
    </name>
  </name-alternatives>
  <address>
    <email>xxxx@xxx.co.jp</email>
    <country country="JP">日本</country>
  </address>
</contrib>
```

(上記の例のように、振り仮名を xml:lang="ja-Hira"や"ja-Kana"により付けることも可能である。)

機関著者、グループ著者などの場合には<name>ではなく<collab>を用いる。
<collab>を複数言語で併記する場合、<collab-alternatives>を利用して、以下のよう
に記述する。

```
<contrib contrib-type="author" corresp="yes">
  <collab-alternatives>
    <collab xml:lang="ja">J-STAGE 利用学協会グループ</collab>
    <collab xml:lang="en">J-STAGE Users Group</collab>
  </collab-alternatives>
  <address>
    <email>xxxx@xxx.co.jp</email>
    <country country="JP">日本</country>
  </address>
</contrib>
```

上記において、<collab>の記載言語が異なる場合には、それぞれ対応する異言
語表記であるとシステム側で解釈するものとする。

また、<country>の出力形式について、システムからダウンロードする際には属性値のみを出力し、「日本」等の国名の箇所は出力されない形とする。

これは<contrib>下に限らず、<country>を出力する箇所全て共通の挙動となる。
※入出力する国コードについては「(別紙 3)利用可能国コード一覧」を参照

連絡著者の指定は、<xref>にて連絡先情報<corresp>との関連を指定する。また、<contrib>の *corresp* 属性に“yes”を指定するものとする。

3.1.13. 著者所属<aff>

単一言語で記述する場合は<aff>を使用する。<aff>のみを使用する場合は、*id* 属性を記述すること。

著者所属機関の所属国は<country>を用いて記述する。*country* 属性には所属国の国コードを記述する。

※国コードについては「(別紙 3)利用可能国コード一覧」を参照

```
<aff id="aff1" xml:lang="ja">
  <institution>独立行政法人科学技術振興機構</institution>
  <country country="JP">日本</country>
</aff>
```

複数言語で併記する場合には<aff-alternatives>を使用する。

複数言語で併記する場合、以下を参照のこと

```
<aff-alternatives id="aff1">
  <aff xml:lang="ja">
    <institution>独立行政法人科学技術振興機構</institution>
    <country country="JP">日本</country>
  </aff>
  <aff xml:lang="en" >
    <institution> Japan Science and Technology Agency </institution>
    <country country="JP">Japan </country>
  </aff>
</aff-alternatives>
```

3.1.14. 著者と著者所属との対応付け

aff-alternatives に *id* 属性にて記載した記号を該当著者の<contrib>内に記載した<xref>にて *ref-type* 属性を“*aff*”として参照することにより行う。

対応番号は一意であれば任意の英数字が利用可能だがシステムからダウンロードする際には一律 *aff1*, *aff2*, ... のように通し番号を付けた形となる。

3.1.15. 著者キーワード<kwd-group>,<kwd>

<kwd-group>の kwd-group-type を author とし、<kwd>にて記載する。
なお、システムでは kwd-group-type="author"のキーワードのみ登録する。

複数言語で記載する場合、<kwd-group>を言語数記載し、それぞれに xml:lang 属性を設定する。複数言語間の個々のキーワードの対応付けは行わない。

```
<kwd-group kwd-group-type="author" xml:lang="ja">
  <kwd>電子ジャーナル</kwd>
  <kwd>オープンアクセス</kwd>
</kwd-group>
<kwd-group kwd-group-type="author" xml:lang="en">
  <kwd>E-journals</kwd>
  <kwd>open access</kwd>
</kwd-group>
```

3.1.16. 数式<inline-formula>,<disp-formula>

文章などの中に数式が現れる場合には<inline-formula>を使用する。数式ブロックとして表記する場合は<disp-formula>を使用する。

数式自体は上記要素の下で、以下の方式のいずれかを選択して記述するものとする。

- A) テキストとして表現
簡易な数式の場合には、表現可能。
- B) 画像ファイルとして添付
<graphic>あるいは<inline-graphic>により画像ファイルにより数式を表現する。
- C) MathML にて表記
<mml:math>の下にて表記する。
- D) TeX、L^ATeX により記述
<tex-math>の下にて表記する。

なお、抄録中に数式を埋め込む場合には<inline-formula>を用いる。

3.1.17. 引用文献・参照文献<ref-list>,<ref>

<ref-list>は、<back>内に1つのみ記述することとする。

<ref-list>内には、<ref>のみ記述することとする。

<mixed-citation>の使用を推奨する。

引用文献中の副題 (<article-subtitle>) には対応しない。

ダウンロードデータの引用文献・参照文献記載レイアウトは、引用文献区分毎に統一したレイアウトとなるため、アップロードデータのレイアウトと異なる場合がある。

属性：引用文献区分（**publication-type**）については、下記の中から選択することを推奨する。

publication-type の値が、未設定および下記区分以外の場合、「その他（**other**）」として登録する。

表 3.1.17-1 引用文献区分

No.	区分	用途
1	website	website
2	journal	雑誌論文
3	book	書籍
4	patent	特許
5	report	レポート
6	thesis	学位論文
7	dissertation	学位論文
8	confproc	予稿集
9	commun	コミュニケーション
10	wiki	wiki
11	blog	blog
12	other	その他
13	unlinkable	リンク対象外コンテンツ
14	letter	レター
15	review	レビュー
16	standard	規格
17	data	データ
18	Working-paper	研究報告書

引用文献リスト中に複数言語にて記載された引用文献を混在させる場合には、下記のように行う。

```

<ref-list>
  <ref id="r2" xml:lang="ja">
    <label>4</label>
    <mixed-citation publication-type="journal">
      <person-group person-group-type="author">
        <string-name name-style="eastern" xml:lang="ja">
          <surname>科学</surname>
          <given-names>太郎</given-names>
        </string-name>, <string-name name-style="eastern" xml:lang="ja">
          <surname>技術</surname>
          <given-names>次郎</given-names>
        </string-name>, <string-name name-style="eastern" xml:lang="ja">
          <surname>情報</surname>
          <given-names>振一郎</given-names>
        </string-name>
      </person-group>
    </mixed-citation>
    <title-group>
      <article-title xml:lang="ja">日本の学会の電子ジャーナル化：J-STAGE 利用の
      現状と課題</article-title>
    </title-group>
    <source xml:lang="ja">情報管理</source>
    <year>2003</year>, vol.<volume>46</volume>,
    no.<issue>6</issue>,
    p.<fpage>373</fpage>-<lpage>382</lpage>.</mixed-citation>
  </ref>
  <ref id="r5" xml:lang="en">
    <label>5</label>
    <mixed-citation publication-type="journal">
      <person-group person-group-type="author">
        <string-name name-style="western" xml:lang="en">
          <surname>KAGAKU</surname>
          <given-names>Taro</given-names>
        </string-name>; <string-name name-style="western" xml:lang="en">
          <surname>GIJUTSU</surname>
          <given-names>Jiro</given-names>
        </string-name>
        <string-name name-style="western" xml:lang="en">
          <surname>JOHO</surname>
          <given-names>Shin'ichiro</given-names>
        </string-name>
      </person-group>
    </mixed-citation>
    <title-group>
      <article-title xml:lang="en">E-journals of the Japanese Academic Societies on J-
      STAGE:the Current status and issues</article-title>
    </title-group>
    <source xml:lang="en">Journal of Information Processing and Management</source>.
    <year>2003</year>, vol.<volume>46</volume>,
    no.<issue>6</issue>,
    p.<fpage>383</fpage>-<lpage>392</lpage>.</mixed-citation>
  </ref>

```


</ref-list>

引用・参照する文献の識別番号（doi など）が予め分かっている場合には、<pub-id>にて記述する。

<pub-id pub-id-type="doi">10.1234/aaa.bbb</pub-id>

引用文献の本文中に修飾が必要であれば（例えば上付文字にするなど）、<mixed-citation>要素、<article-title>要素、<source>要素に以下修飾タグを設定することができる。（別紙1「修飾タグ処理仕様」参照）

<bold>
<italic>
<sub>
<sup>

引用文献中の著者名の記述は<string-name>の利用を推奨する。
特許番号は、<mixed-citation>の publication-type 属性が"patent"である場合、<patent>にて記述する。
<patent>を記載する場合、country 属性も記述するものとする。

<patent country="US">US 6,980,855</patent>.

なお、システムでは publication-type="patent"以外の引用文献も<patent>要素が存在する場合は登録を行う。

データ引用の場合は、publication-type 属性に"data"を使用する。
Publication-type 属性が"data"である場合、<data-title>タグ・<version>タグを設定する事が出来る。
以下のように記述する。

<mixed-citation publication-type="data">
<data-title>引用データ</data-title>
<version>16</version>
</mixed-citation>

引用文献原文として、<label>要素の値と<mixed-citation>要素内の値を半角スペースで連結して登録する。上記の例（ref id="r2"）で登録される引用文献原文は、以下の通りとなる。

4) 科学 太郎, 技術 次郎, 情報 振一郎 日本の学会の電子ジャーナル化 : J-STAGE 利用の現状と課題. 情報管理 2003, vol.46, no.6, p.373-382.

以下の様に<ref>要素以下に複数の<mixed-citation>要素を記述することができる。

```
<ref id="B1">
<label>1)</label>
<mixed-citation>引用文献A</mixed-citation>
<mixed-citation>引用文献B</mixed-citation>
<mixed-citation>引用文献C</mixed-citation>
</ref>
```

この場合、全文 HTML 画面の全文タブ中の表示は、以下の様になる。

1) 引用文献A, 引用文献B, 引用文献C

書誌事項画面および全文 HTML 画面の引用文献タブ中の表示は、以下の様になる。

1) 引用文献A
1) 引用文献B
1) 引用文献C

3.1.18. 関連文献<related-article>

<related-article >は、<article-meta>内に複数記述可能とする。

related-article タグ記載時は「related-article 要素」または「ext-link-type、xlink:href の両属性」いずれか一つは必須とする。

属性：関連文献タイプ（related-article-type）については、下表 3.1.18-1 の中から選択すること。

属性：外部リンク種類（ext-link-type）については、下表 3.1.18-2 の中から選択すること。

表 3.1.18-1 関連文献区分

No.	区分	用途
1	article-reference-	参照記事
2	addended-article	追加記事
3	addendum	補遺
4	alt-language	翻訳記事
5	commentary-article	解説記事
6	companion	同系統記事

7	corrected-article	訂正記事
8	letter	レター
9	retracted-article	撤回記事
10	other	その他

表 3.1.18-2 外部リンク種類

No.	区分	用途
1	doi	外部リンクが DOI
2	uri	外部リンク先が DOI 以外

- ① 書誌事項画面および全文 HTML 画面で、リンク要素を含まないラベルを表示したい場合は以下の様に `related-article` 要素のみを記述する。

```
<related-article>関連文献 1 </related-article>
<related-article xml:lang="ja">関連文献 2 </related-article>
<related-article xml:lang="en">related-article3</related-article>
```

- ② 書誌事項画面および全文 HTML 画面で、URL を表示したアンカーリンクを表示したい場合は以下の様に URL 要素のみを記述する。

```
<related-article ext-link-type="uri" xlink:href="http://sample.com" xml:lang="ja"></related-article>
<related-article ext-link-type="doi" xlink:href="10.1371/journal.pgen.1003102"
xml:lang="en"></related-article>
<related-article xlink:href="http://sample.co.jp" xml:lang="en"></related-article>
```

尚、`ext-link-type` に“doi”が指定されている場合は URL の補完が行われ表示される。
 (“<https://doi.org/{指定された doi}>” といった表示内容となる。)

- ③ 書誌事項画面および全文 HTML 画面で、URL 表示ではない任意のラベル表示でアンカーリンクを表示したい場合は以下の様に `related-article` 要素と URL 要素を両方記述する。

```
<related-article ext-link-type="uri" xlink:href="http://sample.com" xml:lang="ja">関連文献 1
</related-article>
<related-article ext-link-type="doi" xlink:href="10.1371/journal.pgen.1003102"
xml:lang="en">関連文献 2 </related-article>
<related-article xlink:href="http://sample.co.jp" xml:lang="en">related-article3</related-article>
```

3.1.19. 早期公開論文の記述

<pub-date>要素で **pub-type** 属性を全文情報の状態に合わせて、

- ・タイプセットまで完了したがページ付けがまだなら **epub**
- ・著者原稿をそのまま公開するなら **epreprint**

のように設定する。

なお、アップロード時に早期公開論文であることをシステム側機能により指定するものとし、XML ファイルのみで早期公開かどうかの区別は行わないこととする。なお、システムでは **pub-type="ppub"** を発行日に設定し、**pub-type-epub="epub"** をオンライン発行日に登録している。

早期公開論文の場合、巻、号の項にはダミー値 (0) を設定するものとし、システムでは無視する。論文番号 (**elocation-id** 又は **article-id pub-id-type="manuscript"**) を必ず記述すること。

3.1.20. 日付形式

YYYYMMDD 形式とする。

3.1.21. 段落要素<p>

言語属性は、上位要素にて指定するものとし、<p>では言語属性は指定しないものとする。

3.1.22. 原稿種別、分野分類<subject>

3.1.22.1. 原稿種別

<article-meta><article-categories><subj-group>の **subj-group-type** 属性に"article"を指定し、<subject>にて原稿種別を記述する。

```
<subj-group subj-group-type="article" xml:lang="en">
  <subject> Articles</subject>
</subj-group>
```

3.1.22.2. 分野分類

<article-meta><article-categories><subj-group>の **subj-group-type** 属性に"subject-area"を指定し、<subject>にて分野分類を記述する。

```
<subj-group subj-group-type="subject-area" xml:lang="en">
  <subject> Chemistry</subject>
</subj-group>
```

3.1.23. 抄録<abstract>

抄録 (<abstract>)、翻訳抄録 (<trans-abstract>) は、1 つのみ記述することとする。抄録は<p>タグで括った形式で登録される。複数段落を含む抄録は、各段落を<p>タグで括った形式で登録される。

3.1.24. 化学式<chem-struct>

Full-J、Full-P で<chem-struct>下に<inline-graphic>にて化学式画像を記述したり、文字列で化学式を記述した場合に本文中に表示は行われる (全文 HTML 表示のみ対応)。

表示する際には<p>タグ (段落) で括った形式で表示する。

3.1.25. 開始ページ、連番<fpage>

同じ頁内に複数の記事がある場合は、<fpage>の seq 属性に連番を記述する。連番は 1 から連番を振ることとし、最大 4 桁の数字 (1-9999) とする。

```
<fpage seq="1">1</fpage><lpag>1</lpag>  
<fpage seq="2">1</fpage><lpag>2</lpag>
```

3.1.26. DOI、arXiv、セッション ID<article-id>

DOI が振られている記事の場合、pub-id-type="doi"として記載する。

会議論文・要旨集のセッション ID は、pub-id-type="other"として記載する。

arXiv は、pub-id="arxiv"として記載する。

例) DOI

```
<article-id pub-id-type="doi"> 10.1234/ccc.ddd </article-id>
```

例) セッション ID (会議論文・要旨集の場合)

```
<article-id pub-id-type="other"> 12345</article-id>
```

例) arXivID

```
<article-id pub-id-type="arxiv"> 12345</article-id>
```

3.1.27. 著作権

著作権表記<copyright-statement>、著作権保有者<copyright-holder>

著作権表記は、<copyright-statement>に記載することができる。

<copyright-statement>、<copyright-holder>を記載する場合は、日英両方の記載が必要となる。

{\$PUBDATE} を記載した場合、自動的に記事の発行年に置き換えて登録する。

<copyright-statement>を記載しない場合、自動的にシステムに設定したデフォルト著作権表記を「記事の発行年 デフォルト著作権表記」の形式で登録する。

```
<permissions>
```

```
  <copyright-statement xml:lang="en">{$PUBDATE} Japan Science and Technology Agency</copyright-statement >
```

```
  <copyright-statement xml:lang="ja">{$PUBDATE} 独立行政法人科学技術振興機構</copyright-statement >
```

```
</permissions>
```

3.1.28. 抄録内の外字、数式画像表示

抄録内に文字で記述できない旧漢字や記号、数式を埋め込み表示するには、<inline-graphic>を使用し、外字画像ファイル名を xlink:href 属性にて記述する。

```
<abstract>
```

```
  <title>著者抄録</title>
```

```
  <p>わが国の主要な電子ジャーナル・プラットフォーム***<inline-graphic  
xlink:href="abst-123_1.jpg"/>***<inline-graphic xlink:href="abst-123_2.png"/>***  
  **重複が多いことがわかった。</p>
```

```
</abstract>
```

※外字画像を埋め込む抄録は、編集掲載画面（記事作成・編集画面）で変更することはできないため、抄録を変更する場合には、XML ファイルの抄録を変更し、上書きアップロードをする必要がある。

抄録内に表示する外字画像ファイル名は、以下のルールに従い先頭「abst-」とする必要がある。

abst-{任意の文字}.拡張子 (.jpg, .gif, .png)

3.1.29. 著者識別子<contrib-id>

一般著者を一意に特定する著者識別子<contrib-id>は ORCID と e-Rad 研究者番号とする。

A) ORCID ※ORCID 認証済みである場合は authenticated に true を記述する。ハイフン区切り形式 or URI 形式 (https://orcid.org/~) での記載に対応する。

```
<contrib-id contrib-id-type="ORCID" authenticated="false">
```

```
  https://orcid.org/1234-5678-9012-3456</contrib-id >
```

```
<contrib-id contrib-id-type="ORCID" authenticated="true">
  1234-5678-9012-3456</contrib-id >
```

- B) e-Rad 研究者番号 ※authenticated 対象外
半角数字 8 桁で記載する。

```
<contrib-id contrib-id-type="ERAD">12345678</contrib-id >
```

例) ORCID の場合

```
<contrib contrib-type="author">
  <contrib-id contrib-id-type="ORCID" authenticated="true">
    https://orcid.org/1234-5678-9012-3456</contrib-id>
  <name-alternatives>
    <name name-style="eastern" xml:lang="ja">
      <surname>科学</surname>
      <given-names>太郎</given-names>
    </name>
    <name name-style="western" xml:lang="en">
      <surname>Kagaku</surname>
      <given-names>Taro</given-names>
    </name>
  </name-alternatives>
</contrib>
```

3.1.30. 査読有無、最終査読日、査読なし受付日

登載する記事が査読済みであるかは、最終査読日 <date date-type="approved"> もしくは査読なし受付日 <date date-type="accepted as received"> を <history> タグ内に記載することで区別することができる。

- A) 最終査読日
<date date-type="approved">
B) 査読なし受付日
<date date-type="accepted as received">

最終査読日、査読なし受付日のタグが記載されていない場合は、資料の査読あり/なしの設定が記事に引き継がれる。

査読有無、最終査読日、査読なし受付日の記載方法は、以下の通り。

- A) 査読なし記事 ※日付を空にする。

```
<history>
  <date date-type="" accepted as received"">
    <day></day>
```

```
<month></month>
<year></year>
</date>
</history>
```

B) 査読済み記事、最終査読日指定あり

```
<history>
<date date-type=""approved"">
<day>01</day>
<month>04</month>
<year>2015</year>
</date>
</history>
```

C) 査読済み記事、最終査読日指定なし ※日付を空にする。

```
<history>
<date date-type=""approved"">
<day></day>
<month></month>
<year></year>
</date>
</history>
```

※最終査読日とは別に、既存の項目として掲載決定日（accepted）、受付日（received）、改訂日（rev-recd）は別途設定できます。

3.1.31. 認証有無、オープンアクセス、ライセンス情報<license>

登載する記事がオープンアクセス記事であるか、本文情報（本文 PDF、全文 HTML 等）に認証を設定するかを<license>タグに記載することができる。<license>タグの記載内容により、登載する記事の認証状態は以下の様になる。

A) オープンアクセス

```
<license license-type="open-access">
```

B) 認証なし

```
<license license-type="free">
```

C) 認証あり

```
<license license-type="authentication">
```


<license>タグの記載がない場合、掲載される記事の認証状態は、表 3.1.31-1 の様に資料の認証状態を引き継ぐ。

表 3.1.31-1 <license>タグ未記載時の記事認証状態

No.	資料認証状態	記事認証状態
1	オープンアクセス	オープンアクセス
2	認証なし	認証なし
3	一部認証あり	認証あり
4	認証あり	認証あり

<license>タグを記述する際は、下位に<license-p>、<ali:license_ref>タグでライセンス情報を記述する。

ライセンスは、<ali:license_ref>タグの要素で指定する。

下表 3.1.31-2 の No1～6 の URL を記述した場合は、CC ライセンスとして取り扱う事とし、該当しない場合はその他のライセンスとして取り扱う。

表 3.1.31-2 <ali:license_ref>タグで指定できる CC ライセンス

No.	URL	対応する CC ライセンス(日/英)
1	https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja	<表示>/ <CC BY>
2	https://creativecommons.org/licenses/by-sa/4.0/deed.ja	<表示-継承>/ <CC BY-SA>
3	https://creativecommons.org/licenses/by-nd/4.0/deed.ja	<表示-改変禁止>/ <CC BY-ND>
4	https://creativecommons.org/licenses/by-nc/4.0/deed.ja	<表示-非営利>/ <CC BY-NC>
5	https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/deed.ja	<表示-非営利-継承>/ <CC BY-NC-SA>
6	https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja	<表示-非営利-改変禁止>/ <CC BY-NC-ND>
7	上記赤文字の文言を含まない URL	CC ライセンス以外

例) オープンアクセス記事でライセンスの種類が CC ライセンス (表示)

```
<license license-type="open-access">
  <ali:license_ref>https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja</ali:license_ref>
  <license-p>この記事はクリエイティブコモンズ<ext-link xlink:href="
https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja " ext-link-type="uri">
  [表示 4.0 国際]</ext-link>ライセンスの下に提供されています。
  <open-access><p>オープンアクセス規定</p></open-access>
</license-p>
</license>
```

3.1.32. ファンド情報<funding-group>

記事のファンド情報を記載することができる。FundRef に登録されている研究助成機関の場合には研究助成機関名<funding-source>タグ内に<named-content content-type="funder-id">タグを使用し FundRef ID を URI 形式で記載することとし、研究助成機関名の記載は、FundRef に登録されている研究助成機関名と一致させる必要がある。FundRef に登録されていない研究助成機関を記載する場合には、<named-content content-type="funder-id">タグを記載しないこと。

例) FundRef に登録されている研究助成機関名を記載する場合

```
<funding-group>
  <award-group id="gs1" >
    <funding-source xml:lang="en">Japan Science and Technology Agency<named-content
content-type="funder-id">
https://dx.doi.org/10.13039/501100002241</named-content></funding-source>
    <award-id>GM18458</award-id>
  </award-group>
</funding-group>
```

例) FundRef に登録されていない研究助成機関名を記載する場合

```
<funding-group>
  <award-group id="gs1" >
    <funding-source xml:lang="ja">研究助成機関名 A</funding-source>
    <award-id>ABCD1234</award-id>
  </award-group>
</funding-group>
```

例) ファンド情報ステートメントを記載する場合

```
<funding-group>
  <funding-statement>
    <ext-link xlink:href="https://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja">ファンド
    情報ステートメント</ext-link>
  </funding-statement>
</funding-group>
```

3.1.33. 会議情報<conference>

巻号単位ではなく記事単位で会議情報を持つ場合には、会議情報<conference>タグを記載することができる。会議情報として、会議名、会議回次、会議開催日、会議開催場所を記載することができる。

```
<conference>
  <conf-date>会議開始日 - 会議終了日</conf-date>
  <conf-name xml:lang="en">会議名</conf-name>
  <conf-num>会議回次</conf-num>
  <conf-loc>会議開催地</conf-loc>
</conference>
```

会議開催日<conf-date>が期間の場合は、会議開始日と会議終了日を「△-△」で連結して記載すること。△は半角スペース。

- A) 単日（会議開始日と会議終了日が同じ場合）
<conf-date>2015/11/30</conf-date>
- B) 期間（会議開始日と会議終了日が異なる場合）
<conf-date>2015/11/30 – 2015/12/01</conf-date>

3.1.34. 付録<app-group>

Full-J、Full-P で、記事の付録を記載することができる。

<app-group>タグは複数記載不可。

```
<app-group>付録グループ
  <label>付録グループラベル</label>
  <title>付録グループタイトル</title>
  <app>付録
    <label>付録ラベル</label>
    <title>付録タイトル</title>
    <p>段落</p>
    <fig>図<graphic>画像ファイル</graphic></fig>
    <sec>セクション
      <label>セクションラベル</label>
      <title>セクションタイトル</title>
      <p>段落</p>
      <fig>図<graphic>画像ファイル</graphic></fig>
    </sec>
  </app>
</app-group>
```

3.1.35. 著者略歴<bio>

Full-J、Full-P で、記事の著者について著者の略歴を記載できる。

<bio>タグは複数記載不可。

```
<bio>著者略歴
  <label>著者略歴ラベル</label>
  <title>著者略歴タイトル</title>
  <p>段落</p>
  <fig>図<graphic>画像ファイル</graphic></fig>
  <sec>セクション
    <label>セクションラベル</label>
    <title>セクションタイトル</title>
    <p>段落</p>
    <fig>図<graphic>画像ファイル</graphic></fig>
  </sec>
</bio>
```

3.1.36. 脚注グループ<fn-group>

Full-J、Full-P で、記事についての脚注を記載できる。
<fn-group>タグは複数記載不可。

```
<fn-group>脚注グループ
  <label>脚注グループラベル</label>
  <title>脚注グループタイトル</title>
  <fn>脚注<p>段落</p></fn>
</fn-group>
```

3.1.37. 用語集<glossary>

Full-J、Full-P で、記事についての用語集を記載できる。
<glossary>タグは複数記載不可。

```
<glossary>用語集
  <label>用語集ラベル</label>
  <title>用語集タイトル</title>
  <def-list>用語リスト
    <def-item>用語
      <term>キーワード</term>
      <def>用語内容<p>段落</p></def>
    </def-item>
  </def-list>
</glossary>
```

3.1.38. 注釈<notes>

Full-J、Full-P で、記事についての注釈を記載できる。
<notes>タグは複数記載可能。

```
<notes>注釈
  <label>注釈ラベル</label>
  <title>注釈タイトル</title>
  <p>段落</p>
  <sec>セクション
    <label>セクションラベル</label>
    <title>セクションタイトル</title>
```

```
<p>段落</p>
</sec>
</notes>
```

3.2. タイプ別事項

3.2.1. BIB-J タイプ

3.2.1.1. 電子付録について

電子付録がある場合については<article-meta>の下に<supplementary-material>として記述するものとする。以下の要素を伴う。

<caption> : 電子付録のキャプション（複数言語で併記する場合には、<media>要素内に、言語を設定し複数記載する。）

<media> : 電子付録のファイル名を xlink:href 属性にて記述する。Mime-type も mimetype 属性にて記載するものとする。

```
<supplementary-material>
  <media xlink:href="XXXX.XXX" mimetype="image/png">
    <caption xml:lang="ja"><p>図表</p></caption>
    <caption xml:lang="en"><p>Diagram</p></caption>
  </media>
</supplementary-material>
```

3.2.1.2. Graphical Abstract について

Graphical Abstract がある場合については<article-meta>の下に<supplementary-material>として記述するものとする。以下の要素を伴う。

<graphic> : Graphical Abstract の画像ファイル名（ファイル名は4.2 参照のこと）を xlink:href 属性にて記述する。

3.2.2. Full-J タイプ

3.2.2.1. 図表の記載について

<fig>や<table-wrap>は本文の参照場所に近い場所に記載するものとする。

※ 実際の記述方法はサンプルを参照のこと。

※ CALS 表には対応しない。

3.2.3. BIB-P タイプ

3.2.3.1. 写図について

写図については、<article-meta>以下の<supplementary-material>として記述するものとする。以下の要素を伴う。

<caption> : 写図のキャプション（複数言語で併記する場合には、<graphic>要素内に、言語を設定し複数記載する。）

<graphic> : 写図のファイル名を xlink:href 属性にて記述する

3.2.3.2. 電子付録について

電子付録がある場合についても<article-meta>の下に<supplementary-material>として記述するものとする。以下の要素を伴う。

<caption> : 電子付録のキャプション（複数言語で併記する場合には、<media>要素内に、言語を設定し複数記載する。）

<media> : 電子付録のファイル名を xlink:href 属性にて記述する。Mime-type も mimetype 属性にて記載するものとする。

3.2.3.3. 成果報告について

成果報告を記述する場合、<ref>の content-type 属性に"research-results"を指定し、<mixed-citation>に記述する。

3.2.4. Full-P タイプ

3.2.4.1. 図表の記載について

<fig>や<table-wrap>は本文の参照場所に近い場所に記載するものとする。

※実際の記述方法はサンプルを参照のこと。

※ CALS 表には対応しない。

3.2.4.2. 成果報告について

成果報告を記述する場合、<ref>の content-type 属性に"research-results"を指定し、<mixed-citation>に記述する。

4. ファイル名など

4.1. フォルダ構成

※ 会議論文・要旨集の場合、号に0を設定すること。

※ ジャーナル早期公開（なお、会議論文・要旨集では早期公開はない）の場合、下記のようにフォルダ作成すること：

巻：0

号：0

例えば資料コードが abc の資料で論文番号：1234567 の記事の場合、
abc\0\0_1234567 というフォルダの下にファイルを置くこと。

4.1.1. XML ファイル+PDF ファイルでのアップロードの場合

資料コード\巻\号\記事識別子\

とすること。（なお、記事識別子の文字列構成は以下を参照のこと。）

抄録など画像を呼び出す場合、には上記「記事識別子」フォルダの下に Graphics フォルダを作成する。

電子付録がある場合、上記「記事識別子」フォルダの下に Suppl フォルダを作成する。

4.2. ファイル名

※上記の記事識別子は、次の構成とする

○ジャーナルの場合（Full-J/BIB-J）：

{巻}_{論文番号}

なお、論文番号がない場合は開始ページを使用して

{巻}_{開始ページ}

とするものとする。

同一開始ページの記事が複数あるなど連番を持つ記事については、

{巻}_{開始ページ}_{連番}

とするものとする。

○会議論文・要旨集の場合（Full-P/BIB-P）：

{巻}_{開始ページ}

同一開始ページが複数存在する場合は連番を使用して

{巻}_{開始ページ}_{連番}

とするものとする。

4.2.1. XML ファイル+PDF ファイルでのアップロードの場合

資料コード\巻\号\記事識別子\フォルダの下に

XML ファイル・・・・・・・・・・記事識別子.xml

PDF ファイル・・・・・・・・・・記事識別子.pdf

全文テキストファイル (BIB-J,BIB-P の場合必要。FULL-J,FULL-P では任意 (あれば使用、なければ XML を使用))

・・・・・・・・・・記事識別子.txt

Graphical Abstract・・・・・・・・・・記事識別子.拡張子 (.jpg, .gif, .png)

とすること。

画像ファイル (全文 HTML 本文中で参照する画像)

・・・・・・・・・・Graphics フォルダ内に下記ファイル名で格納する。

任意のファイル名.拡張子 (.jpg, .gif, .png)

※任意のファイル名として、記事識別子.から始まるファイル名は使用不可。

画像ファイル (抄録中で参照する外字画像)

・・・・・・・・・・Graphics フォルダ内に下記ファイル名で格納する。

abst-任意の文字列.拡張子 (.jpg, .gif, .png)

電子付録ファイル・・・・・・・・・・Suppl フォルダ内に下記ファイル名で格納する。

記事識別子_連番.拡張子

※電子付録ファイルの連番は、1 から連番を振ることとする。

4.3. ファイルパス

Graphical Abstract、図表などの画像ファイルや電子付録ファイルを記述する場合、ファイル名 (拡張子含む) のみを記述することとする。Graphics フォルダや Suppl フォルダの記述は不要。

表2JATS1.1

No	要素名	要素説明	主な属性	属性値	備考	DB登録	JaLCデポジット	システム自動挿入項目
32	<body>	記事本文			BIB-J、BIB-Pでは記述不可 FULL-J、FULL-Pでは必須			
33	<bold>	太字				○	※	
34	<boxed-text>							
35	<break>					○		
36	<caption>	図や表のキャプション	xml:lang	"en"、"ja"等		○		
37	<chapter-title>	チャプタータイトル						
38	<chem-struct>	化学式						
39	<chem-struct-wrap>	化学式タグ集合						
40	<code>	コード						
41	<col>							
42	<colgroup>							
43	<collab>	グループ著者(機関著者)	xml:lang	"en"、"ja"等		○	○	
43-1	<collab-alternatives>	別表記グループ著者(機関著者)	id	所属ID	複数言語併記を行う際に使用。 所属IDは内部リンク<xref>用などに使う。 collab-alternativesで指定するならcollabでのid指定は不要	○	○	
44	<comment>	引用文献へのコメント				○		
45	<compound-kwd>	複合キーワード群						
46	<compound-kwd-part>	複合キーワード(各部)						
47	<compound-subject>	複合カテゴリ						
48	<compound-subject-part>	複合カテゴリ(各部)						
49	<conf-acronym>	コンファレンスの略語						
50	<conf-date>	会議開催日			下記のいずれかの形式であること、または下記のいずれかの形式が「△-△」で連結されていること ※△は半角スペースを表す "YYYY"、"YYYY/MM"、"YYYY/MM/DD"	○	○	
51	<conference>	会議情報				○	○	
52	<conf-loc>	会議開催場所				○		
53	<conf-name>	会議名	xml:lang	"en"、 "ja"		○	○	
54	<conf-num>	会議回次			回次(数字のみ)	○	○	
55	<conf-sponsor>	コンファレンスのスポンサー						
56	<conf-theme>	コンファレンスのテーマ						
57	<contrib>	著者	contrib-type	"author" "editor" "illustrator" "translator" "research-assistant" "reviewer"	左記、contrib-typeのものは必須	○	○	
58	<contrib-group>	著者群			著者を記載する場合は必須	○	○	
58-1	<contrib-id>	著者識別子	contrib-id-type	"ORCID" "ERAD"	"ORCID" (ORCID) 下記のいずれかの形式であること ・ 9999-9999-9999-999X ・ https://orcid.org/9999-9999-9999-999X "ERAD" (e-Rad研究者番号) 数字8文字	○	○	
			authenticated	"true": ORCID認証済み "false": 認証未済	未入力の場合はfalse	○		
59	<copyright-holder>	著作権保有者	xml:lang	"en" "ja"	著作権保有者(英) 著作権保有者(日)	○		
60	<copyright-statement>	コピーライト本文内容				○		
61	<copyright-year>	コピーライトの作成年						
62	<corresp>	連絡先情報						
63	<country>	国名	country	2文字のISO国名コード		○		
64	<counts>	カウント値関連のデータ群			記事内の表の数、図の数、引用の数など			
65	<custom-meta>	カスタムメタデータ						
66	<custom-meta-group>	カスタムメタデータ群						
67	<data-title>	引用文献のデータタイトル			publication-type="data"の際に使用	○		
68	<date>	年月日	date-type	"accepted" "received" "rev-recd" "approved" "accepted as received"	掲載決定日 受付日 改訂日 最終査読日 査読なし受付日 初期版では、YYYYMMDD形式とする	○		
69	<date-in-citation>	引用文献関連の日付	content-type	"access-date" "updated"	アクセス日 更新日			
70	<day>	日付				○		
71	<def>	用語内容						
72	<def-head>							
73	<def-item>	用語						
74	<def-list>	用語一覧						
75	<degrees>	学位称号						
76	<disp-formula>	表示のための数式						
77	<disp-formula-group>	表示のための数式タグ						
78	<disp-quote>							

表2JATS1.1

No	要素名	要素説明	主な属性	属性値	備考	DB登録	JaLCデポジット	システム自動挿入項目
79	<edition>	引用している書籍の版						
80	<element-citation>	引用文献のデータ群			引用文献の記述の区切り文字である句読点、スペースが含まれていないデータのみの引用文献のデータ群			
81	<elocation-id>	電子ページ番号			BIB-J、FULL-Jでのみ利用可能な項目。早期公開記事でページがないなど、ページの代わりとなる論文番号を記述<article-id pub-id-type="manuscript">が設定されていない場合に使用される	△	○	
82	<email>	メールアドレス				○		
83	<equation-count>	記事中の<display="block">の数						
84	<etal>	et al.						
85	<ext-link>	外部ファイルへのリンク	ext-link-type xlink:href	外部リンクタイプ URL		○ ○		
86	<fax>	FAX番号						
87	<fig>	図	id		参照用記号			
88	<fig-count>	記事中の図の数						
89	<fig-group>	図の集まり						
90	<floats-group>	図・表・画像などの集合						
91	<fn>	脚注	id		ドキュメント内リンクで指定するID			
92	<fn-group>	脚注の集合	id		ドキュメント内リンクで指定するID			
93	<fpage>	開始ページ	seq	通し番号	単一ページに複数記事存在する場合はseq属性で通し番号を付与して区別する	○	○	
94	<front>	FRONT部分タグ				○	○	
95	<front-stub>							
96	<funding-group>	ファンド情報				○	○	
97	<funding-source>	研究助成機関名	xml:lang	"en" "ja"		○	○	
98	<funding-statement>	ファンド情報ステートメント						
99	<given-names>	名			ミドルネームがある場合ここに含める	○	○	
100	<glossary>	用語集	id		ドキュメント内リンクで指定するID			
101	<glyph-data>							
102	<glyph-ref>							
103	<gov>	政府のレポート、出版物						
104	<graphic>	画像	xmlns:xlink xlink:href	"http://www.w3.org/1999/xlink" 画像ファイルのURI		○		
105	<history>	掲載決定日・改定日・受付日などの親タグ				○		
106	<chr>							
107	<inline-formula>	数式のインライン表示			文章などの中に数式が現れる場合	○	※	
108	<inline-graphic>	画像のインライン表示				○	※	
109	<inline-supplementary-material>	外部ファイルへのリンクのインライン表示						
110	<institution>	機関名				○	○	
111	<isbn>	ISBN						
112	<issn>	ISSN	pub-type	"ppub" "epub"	print ISSN online ISSN			
113	<issn-l>	ISSN-L						
114	<issue>	号				○	○	
115	<issue-id>	号の識別子						
116	<issue-part>	号のどの部分かを表す目印						
117	<issue-sponsor>	号のスポンサー						
118	<issue-title>	号のテーマ・タイトル						
119	<italic>	斜体字				○	※	
120	<journal-id>	ジャーナルの識別子	journal-id-type	"j-stage"	資料コード	○		
121	<journal-meta>	ジャーナルメタデータ			資料に関するメタデータを記述する	○		
122	<journal-subtitle>	ジャーナルサブタイトル			副次的資料名があれば記述する			
123	<journal-title>	ジャーナルタイトル	xml:lang	"en" "ja"	"en" または "ja"、メインの資料名を1つ選択			
124	<journal-title-group>	ジャーナルタイトル群						
125	<kwd>	キーワード				○	○	
126	<kwd-group>	キーワード群	xml:lang kwd-group-type	"en" "ja" "author"	キーワード群 (英) キーワード群 (日) キーワードの日英の対応付けは行わない。	○		
127	<label>	ラベル	xml:lang	"en" "ja"	抄録や図等のタイトル	○		
128	<license>	ライセンス・利用規約	license-type	"open-access" "free" "authentication"	オープンアクセス 認証なし 認証あり	○		○
129	<license-p>	<license>中のパラグラフ						○
130	<list>	リスト	list-type	"bullet" "order" "alpha-lower" "alpha-upper" "roman-lower" "roman-upper" "simple"				
131	<list-item>	リストアイテム						
132	<long-desc>	図などの詳細説明文						
133	<lpage>	終了ページ				○	○	

表2JATS1.1

No	要素名	要素説明	主な属性	属性値	備考	DB登録	JaLCデポジット	システム自動挿入項目
134	<media>	メディアオブジェクト	mimetype		電子付録にて使用	○		
135	<meta-name>	カスタムメタデータの名称						
136	<meta-value>	カスタムメタデータの値						
137	<milestone-end>							
138	<milestone-start>							
139	<mixed-citation>	引用文献のデータ群	publication-type publication-format	"website" "journal" "book" "patent" "report" "thesis" "dissertation" "confproc" "commun" "wiki" "blog" "other" "unlinkable" "letter" "review" "standard" "data" "working-paper" "print" "online" "video" "audio"	引用文献の記述の区切り文字となる句読点、スペースを含む	○	○	
140	<math>	MathML数式			MathML数式	○		
141	<monospace>	等幅フォント				○	※	
142	<month>	月				○		
143	<name>	氏名	name-style xml:lang	"western" "eastern" "en" "ja" ("ja-Jpan"と同義) "ja-Kana" "ja-Hira"	氏名(英)(氏名(日)と併記可) 氏名(日)(氏名(英)と併記可) 氏名(英)(氏名(日)と併記可) 氏名(日)(氏名(英)と併記可)	○	○	
144	<name-alternatives>	別表記氏名			複数言語併記を行う、行わない問わず使用。	○	○	
145	<named-content>		content-type	"funder-id"	FundRef IDをURI形式で記載する	○	○	
146	<nlm-citation>							
147	<note>							
148	<notes>	ノート	id		ドキュメント内リンクで指定するID			
149	<object-id>	オブジェクトの識別子						
150	<on-behalf-of>							
151	<open-access>	オープンアクセス規定			オープンアクセス規定文言を記載	○		
152	<overline>	オーバーライン				○	※	
153	<p>	段落			<abstract>などで使用 言語属性は上位要素で指定するものとし、<p>では言語属性は指定しない。	○	○	
154	<page-count>	記事の印刷物のページ数						
155	<page-range>	記事の印刷物のページ範囲						
156	<part-title>							
157	<patent>	特許番号	country		引用文献で特許を引用する場合に使用	○		
158	<permissions>	コピーライト・ライセンス				○		
159	<person-group>	引用文献の著者・編集者など	person-group-type	"author" "allauthors" "assignee" "compiler" "director" "editor" "guest-editor" "inventor" "trands" "translator"	著者 著者全員 特許権授与者 編集者 監督者 編集者 ゲスト編集者 発明者 翻訳版編集者 翻訳者	○		
160	<phone>	電話番号						
161	<prefix>	Mr. などの氏名の前にくる敬称				○		
162	<preformat>							
163	<price>	価格						
164	<principal-award-recipient>							
165	<principal-investigator>							
166	<private-char>							
167	<product>							
168	<pub-date>	発行日・発行年	pub-type	"ppub" "epub"	発行日(冊子体) システム自動出力: J-STAGE公開日を<pub-date pub-type="epub">に出力する。 なお、他プラットフォームでのオンライン公開日がある場合、属性値 "epub-ASystem" のように記載する	○		○
169	<pub-id>	発行元の識別子			引用文献のdoiなどの記載に用いる システム自動出力: 引用文献のJ01(グループID)を<pub-id>に出力する。	○		●
170	<publisher>	発行機関						
171	<publisher-loc>	発行機関場所				○		
172	<publisher-name>	発行機関名	xml:lang	"en" "ja"		○		
173	<rb>	ルビ						

表2JATS1.1

No	要素名	要素説明	主な属性	属性値	備考	DB登録	JaLCデポジット	システム自動挿入項目
174	<ref>	引用文献の書誌事項	id	文献番号		○	○	
175	<ref-count>	引用文献の数						
176	<ref-list>	引用文献のリスト				○	○	
177	<related-article>	関連記事リンク	id		参照用記号を記載。			
			xml:lang	"en" "ja"		○		
			related-article-type	"article-reference" "addended-article" "addendum" "alt-language" "companion" "corrected-article" "letter" "retracted-article" "other"	関連記事タイプを記載。	○		
			ext-link-type	"uri" "doi"	外部リンク種類を記載。	○		
			xlink:href		外部リンクを記載。	○		
178	<related-object>	関連記事情報						
179	<response>	記事に関するコメント						
180	<role>	役柄			BIB-P、FULL-Pでのみ利用可能な項目。	△		
181	<roman>	ローマン体				○	※	
182	<rt>	ルビ						
183	<ruby>	ルビ						
184	<sans-serif>	サンセリフ体				○	※	
185	<sc>	小型頭文字				○	※	
186	<season>	シーズン						
187	<sec>	セクション	xml:lang	"en" "ja"				
188	<sec-meta>	セクションメタデータ						
189	<self-uri>	他プラットフォームで公開されてる場合のURL				○		
190	<series>	シリーズ						
191	<series-text>	シリーズ説明						
192	<series-title>	シリーズタイトル						
193	<sig>	署名						
194	<sig-block>	署名群						
195	<size>							
196	<source>	引用文献の資料名	xml:lang	"en" "ja"		○	○	
197	<speaker>	対話文中の発表者						
198	<speech>	講演や発表での対話記録用						
199	<statement>							
200	<std>							
201	<strike>	抹消線				○	※	
202	<string-name>	個人名	name-style	"western" "eastern"		○		
			xml:lang	"en" "ja-Jpan" "ja-Kana" "ja-Hira"	引用文献での著者名はstring-nameにて記述	○		
203	<styled-content>							
204	<sub>	下付文字				○	※	
205	<sub-article>							
206	<subject>	カテゴリ	id		分野別や原稿種別など（分類コード付与も可）	○		
207	<subj-group>	カテゴリ群	xml:lang	"en" "ja"	"en"、"ja"など	○		
			subj-group-type	"article" "subject-area"	原稿種別（目次セクション） 分野分類	○ ○		
208	<subtitle>	副標題	xml:lang	"en" "ja"	メインの記事のサブタイトル	○	○	
209	<suffix>	Jr. などの氏名の後にくる敬称				○		
210	<sup>	上付文字				○	※	
211	<supplement>							
212	<supplementary-material>	電子付録			実体は<media>にて記述	○		
213	<surname>	姓				○	○	
214	<table>	表						
215	<table-count>	記事中の表の数						
216	<table-wrap>	表関連情報ラッパー	id		参照用記号			
217	<table-wrap-foot>	表のフッター	id		ドキュメント内リンクで指定するID			
218	<table-wrap-group>	表関連情報ラッパー群						
219	<target>							
220	<tbody>							
221	<td>							
222	<term>	キーワード	id		ドキュメント内リンクで指定するID			
223	<term-head>							
224	<tex-math>	TeX数式				○	※	
225	<textual-form>							
226	<tfoot>							
227	<th>		align	"center" "left" "right"				
228	<thead>							
229	<time-stamp>							
230	<title>	標題						
231	<title-group>	標題群				○	○	
232	<tr>		align	"center" "left" "right"				

表2JATS1.1

No	要素名	要素説明	主な属性	属性値	備考	DB登録	JaLCデポジット	システム自動挿入項目
233	<trans-abstract>	抄録 (多言語)	xml:lang	"en" "ja"	抄録 (英) (メインの抄録が(日)の場合使用) 抄録 (日) (メインの抄録が(英)の場合使用) <article-meta>の下に1つ	○	○	
234	<trans-source>							
235	<trans-subtitle>	副標題 (多言語)			副標題 (英) (メインの標題が(日)の場合使用) 副標題 (日) (メインの標題が(英)の場合使用)	○	○	
236	<trans-title>	資料名 (多言語) 標題 (多言語)			資料名 (英) (メインの資料名が(日)の場合使用) 資料名 (日) (メインの資料名が(英)の場合使用) 標題 (英) (メインの標題が(日)の場合使用) 標題 (日) (メインの標題が(英)の場合使用)	○	○	
237	<trans-title-group>	資料名群 (多言語) 標題群 (多言語)	xml:lang	"en" "ja"	資料名群 (英) (メインの資料名が(日)の場合使用) 資料名群 (日) (メインの資料名が(英)の場合使用) 標題群 (英) (メインの標題が(日)の場合使用) 標題群 (日) (メインの標題が(英)の場合使用)	○	○	
238	<underline>	下線				○	※	
239	<uri>	URL				○		
240	<verse-group>							
241	<verse-line>							
242	<version>	引用文献のバージョン番号(ソフトウェアソースなど)			publication-type="data"の際に使用	○		
243	<volume>	巻				○	○	
244	<volume-id>	巻の識別子						
245	<volume-series>							
246	<word-count>	記事中のおよその単語数						
247	<xref>	記事内部リンク	ref-type	"aff" "corr" "bibr"	所属 (著者と著者所属の対応付け) 引用文献と参照箇所の対応付け 著者と連絡先の対応付け	○	○	
			rid		対応付けのID(aff-alternativesのIDと対応付ける)	○	○	
248	<year>	年				○	○	

※色が塗られている行は「JATS1.1」形式でのXMLアップロードから使用可能となった項目及び設定可能な値が追加された項目です

修飾タグ許容一覧

番号	XMLタグ	意味	タイトル	サブタイトル	抄録	著者名ふりがな (日)	所属機関名	キーワード	引用文献 (論文タイトル)	引用文献 (資料名)	成果報告	電子付録 (タイトル、説明)	ライセンス記述	オープンアクセス 規定	関連文献	その他
1	<bold>	太字	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
2	<italic>	斜体字	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
3	<monospace>	等幅文字	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
4	<roman>	ローマン体	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
5	<sans-serif>	サンセリフ体	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
6	<sc>	小英大文字	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
7	<overline>	オーバーライン	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
8	<strike>	抹消線	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
9	<sub>	下付き文字	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
10	<sup>	上付き文字	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
11	<underline>	下線	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
12	<break/>	改行	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
13	<inline-graphic xlink:href="xxx"/>	文中画像	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
14	<ext-link xlink:href="xxx">	外部リンク	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
15	</bold>	太字	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
16	</italic>	斜体字	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
17	</monospace>	等幅文字	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
18	</roman>	ローマン体	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
19	</sans-serif>	サンセリフ体	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
20	</sc>	小英大文字	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
21	</overline>	オーバーライン	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
22	</strike>	抹消線	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
23	</sub>	下付き文字	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
24	</sup>	上付き文字	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
25	</underline>	下線	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
26	</ext-link>	外部リンク	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×

修飾タグ変換一覧

番号	XMLタグ	意味	HTMLタグ
1	<bold>	太字	
2	<italic>	斜体字	<i>
3	<monospace>	等幅文字	<tt>
4	<roman>	ローマン体	
5	<sans-serif>	サンセリフ体	
6	<sc>	小英大文字	
7	<overline>	オーバーライン	
8	<strike>	抹消線	
9	<sub>	下付き文字	<sub>
10	<sup>	上付き文字	<sup>
11	<underline>	下線	<u>
12	<break/>	改行	
13	<inline-graphic xlink:href="xxx"/>	文中画像	
14	<ext-link xlink:href="xxx">	外部リンク	
15	</bold>	太字	
16	</italic>	斜体字	</i>
17	</monospace>	等幅文字	</tt>
18	</roman>	ローマン体	
19	</sans-serif>	サンセリフ体	
20	</sc>	小英大文字	
21	</overline>	オーバーライン	
22	</strike>	抹消線	
23	</sub>	下付き文字	</sub>
24	</sup>	上付き文字	</sup>
25	</underline>	下線	</u>
26	</ext-link>	外部リンク	

取得項目(タグ)	言語1	言語2	言語3	言語4	備考
本文記述言語 (<code><article xml:lang="***"></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>				
資料名 (<code><front><article-meta><journal-title-group><journal-title></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><journal-title xml:lang="***"></code>			
翻訳資料名 (<code><front><article-meta><journal-title-group><trans-title-group><trans-title></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><trans-title-group xml:lang="***"></code>	<code><trans-title xml:lang="***"></code>		
原稿分類 (<code><front><article-meta><article-categories><subj-group subj-group-type="article"><subject></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><subj-group subj-group-type="article" xml:lang="***"></code>			
原稿分野 (<code><front><article-meta><article-categories><subj-group subj-group-type="subject-area"><subject></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><subj-group subj-group-type="article" xml:lang="***"></code>			
論文タイトル (<code><front><article-meta><title-group><article-title></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><article-title xml:lang="***"></code>			
論文サブタイトル (<code><front><article-meta><title-group><subtitle></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><subtitle xml:lang="***"></code>			
翻訳論文タイトル (<code><front><article-meta><title-group><trans-title-group><trans-title></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><trans-title-group xml:lang="***"></code>	<code><trans-title xml:lang="***"></code>		
翻訳論文サブタイトル (<code><front><article-meta><title-group><trans-title-group><trans-subtitle></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><trans-title-group xml:lang="***"></code>	<code><trans-subtitle xml:lang="***"></code>		
著者名・姓 (<code><front><article-meta><contrib-group><contrib contrib-type="author"><name-alternatives><name><surname></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><name name-stype="***" xml:lang="***"></code>			
著者名・名 (<code><front><article-meta><contrib-group><contrib contrib-type="author"><name-alternatives><name><given-names></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><name name-stype="***" xml:lang="***"></code>			
著者名・敬称前 (<code><front><article-meta><contrib-group><contrib contrib-type="author"><name-alternatives><name><prefix></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><name name-stype="***" xml:lang="***"></code>			<code><prefix xml:lang="***"></code> は使用しない
著者名・敬称後 (<code><front><article-meta><contrib-group><contrib contrib-type="author"><name-alternatives><name><suffix></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><name name-stype="***" xml:lang="***"></code>			<code><suffix xml:lang="***"></code> は使用しない
グループ著者(機関著者) (<code><front><article-meta><contrib-group><contrib contrib-type="author"><collab></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><collab xml:lang="***"></code>			
所属 (<code><front><article-meta><contrib-group><aff-alternative><aff><institution></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><aff xml:lang="***"></code>	<code><institution xml:lang="***"></code>		
コピーライト本文 (<code><front><article-meta><permissions><copyright-statement></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><copyright-statement xml:lang="***"></code>			
著作権保持者 (<code><front><article-meta><permissions><copyright-holder></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><copyright-holder xml:lang="***"></code>			
抄録 (<code><front><article-meta><abstract><p></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><abstract xml:lang="***"></code>			<code><p xml:lang="***"></code> は使用しない
翻訳抄録 (<code><front><article-meta><trans-abstract><p></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><trans-abstract xml:lang="***"></code>			<code><p xml:lang="***"></code> は使用しない
キーワード (<code><front><article-meta><kw-group kw-group-type="author"><kw></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><kw-group kw-group-type="author" xml:lang="***"></code>			
電子付録キャプション (<code><front><article-meta><supplementary-material><alternatives><media><caption><p></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><supplementary-material xml:lang="***"></code>	<code><media xml:lang="***"></code>	<code><caption xml:lang="***"></code>	<code><p xml:lang="***"></code> は使用しない
写真キャプション (<code><front><article-meta><supplementary-material><alternatives><graphic><caption><p></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><supplementary-material xml:lang="***"></code>	<code><graphic xml:lang="***"></code>	<code><caption xml:lang="***"></code>	<code><p xml:lang="***"></code> は使用しない
会議名 (<code><front><article-meta><conference><conf-name></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><conference xml:lang="***"></code>	<code><conf-name xml:lang="***"></code>		
会議開催地 (<code><front><article-meta><conference><conf-loc></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><conference xml:lang="***"></code>	<code><conf-loc xml:lang="***"></code>		
助成機関名 (<code><front><article-meta><funding-group><award-group><funding-source></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><funding-group xml:lang="***"></code>	<code><award-group xml:lang="***"></code>	<code><funding-source xml:lang="***"></code>	
引用文献(記述言語) (<code><back><ref-list><ref></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><ref-list xml:lang="***"></code>	<code><ref xml:lang="***"></code>		
成果報告(記述言語) (<code><back><ref-list><ref></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><ref-list xml:lang="***"></code>	<code><ref xml:lang="***"></code>		
謝辞 (<code><back><ack><p></code>)	<code><article xml:lang="***"></code>	<code><ack xml:lang="***"></code>			<code><p xml:lang="***"></code> は使用しない

※ 優先順位は「言語4 > 言語3 > 言語2 > 言語1」

利用可能国コード一覧

<country>タグのcountry属性で指定可能な国コードは下記の通りである。

番号	国コード	国名	地域	
1	AC	Ascension Island	アセンション島	西アフリカ
2	AD	Andorra	アンドラ	西ヨーロッパ
3	AE	United Arab Emirates	アラブ首長国連邦	中東
4	AF	Afghanistan	アフガニスタン	中東
5	AG	Antigua And Barbuda	アンティグア・バーブーダ	中央アメリカ
6	AI	Anguilla	アンギラ	中央アメリカ
7	AL	Albania	アルバニア	東ヨーロッパ
8	AM	Armenia	アルメニア	東ヨーロッパ
9	AN	Netherlands Antilles	オランダ領アンティル	中央アメリカ
10	AO	Angola	アンゴラ	南アフリカ
11	AP	Asia Pacific	アジア太平洋地域(複数地域)	アジア太平洋
12	AQ	Antarctica	南極	南極
13	AR	Argentina	アルゼンチン	南アメリカ
14	AS	American Samoa	アメリカンサモア	オセアニア
15	AT	Austria	オーストリア	東ヨーロッパ
16	AU	Australia	オーストラリア	オセアニア
17	AW	Aruba	アルバ	中央アメリカ
18	AX	Aland Islands	オーランド諸島	北ヨーロッパ
19	AZ	Azerbaijan	アゼルバイジャン	東ヨーロッパ
20	BA	Bosnia and Herzegovina	ボスニア・ヘルツェゴビナ	東ヨーロッパ
21	BB	Barbados	バルバドス	中央アメリカ
22	BD	Bangladesh	バングラデシュ	南アジア
23	BE	Belgium	ベルギー	西ヨーロッパ
24	BF	Burkina Faso	ブルキナファソ	西アフリカ
25	BG	Bulgaria	ブルガリア	東ヨーロッパ
26	BH	Bahrain	バーレーン	中東
27	BI	Burundi	ブルンジ	中央アフリカ
28	BJ	Benin	ベナン	西アフリカ
29	BL	SaintBarthelemy	サン・バルテルミー	中央アメリカ
30	BM	Bermuda	バーミューダ	中央アメリカ
31	BN	Brunei Darussalam	ブルネイ	東南アジア
32	BO	Bolivia	ボリビア	南アメリカ
33	BQ	Bonaire, Saint Eustatius and Saba	ボネール島・シントユースタティウス島・サバ島	中央アメリカ
34	BR	Brazil	ブラジル	南アメリカ
35	BS	Bahamas	バハマ	中央アメリカ
36	BT	Bhutan	ブータン	南アジア
37	BV	BouvetIsland	ブーベ島	南極
38	BW	Botswana	ボツワナ	南アフリカ
39	BY	Belarus	ベラルーシ	東ヨーロッパ
40	BZ	Belize	ベリーズ	中央アメリカ
41	CA	Canada	カナダ	北アメリカ
42	CC	Cocos(Keeling)Islands	ココス諸島	インド洋地域
43	CD	Congo, Democratic Republic of	コンゴ民主共和国(旧ザイール)	中央アフリカ
44	CF	Central African Republic	中央アフリカ共和国	中央アフリカ
45	CG	Congo, Republic of	コンゴ	中央アフリカ
46	CH	Switzerland	スイス	西ヨーロッパ
47	CI	Cote d'Ivoire	コートジボアール	西アフリカ
48	CK	Cook Islands	クック諸島	オセアニア
49	CL	Chile	チリ	南アメリカ
50	CM	Cameroon	カメルーン	中央アフリカ
51	CN	China	中国	東アジア
52	CO	Colombia	コロンビア	南アメリカ
53	CR	Costa Rica	コスタリカ	中央アメリカ
54	CS	Czechoslovakia (former)	セルビア・モンテネグロ	東ヨーロッパ
55	CU	Cuba	キューバ	中央アメリカ
56	CV	Cape Verde	カーボベルデ	西アフリカ
57	CW	Curacao	キュラサオ島	南アメリカ
58	CX	ChristmasIsland	クリスマス島	オセアニア
59	CY	Cyprus	キプロス	地中海地域
60	CZ	Czech Republic	チェコ	東ヨーロッパ
61	DE	Germany	ドイツ	西ヨーロッパ
62	DJ	Djibouti	ジブチ	東アフリカ
63	DK	Denmark	デンマーク	北ヨーロッパ

(別紙3) 利用可能国コード一覧

番号	国コード	国名	地域	
64	DM	Dominica	ドミニカ	中央アメリカ
65	DO	Dominican Republic	ドミニカ共和国	中央アメリカ
66	DZ	Algeria	アルジェリア	北アフリカ
67	EC	Ecuador	エクアドル	南アメリカ
68	EE	Estonia	エストニア	東ヨーロッパ
69	EG	Egypt	エジプト	北アフリカ
70	EH	Western Sahara	西サハラ	西アフリカ
71	ER	Eritrea	エリトリア	東アフリカ
72	ES	Spain	スペイン	西ヨーロッパ
73	ET	Ethiopia	エチオピア	東アフリカ
74	EU	European Union	ヨーロッパ連合	ヨーロッパ
75	FI	Finland	フィンランド	北ヨーロッパ
76	FJ	Fiji	フィジー	オセアニア
77	FK	Falkland Islands (Malvinas)	フォークランド諸島	南アメリカ
78	FM	Micronesia, Federated States of	ミクロネシア	オセアニア
79	FO	Faroe Islands	フェロー諸島	北ヨーロッパ
80	FR	France	フランス	西ヨーロッパ
81	GA	Gabon	ガボン	中央アフリカ
82	GB	United Kingdom	イギリス	西ヨーロッパ
83	GD	Grenada	グレナダ	中央アメリカ
84	GE	Georgia	グルジア	東ヨーロッパ
85	GF	French Guiana	フランス領ギアナ	南アメリカ
86	GG	Guernsey	ガーンジー島	西ヨーロッパ
87	GH	Ghana	ガーナ	西アフリカ
88	GI	Gibraltar	ジブラルタル	西ヨーロッパ
89	GL	Greenland	グリーンランド	北ヨーロッパ
90	GM	Gambia	ガンビア	西アフリカ
91	GN	Guinea	ギニア	西アフリカ
92	GP	Guadeloupe	グアドループ	中央アメリカ
93	GQ	Equatorial Guinea	赤道ギニア	中央アフリカ
94	GR	Greece	ギリシャ	西ヨーロッパ
95	GS	South Georgia and the South Sandwich Islands	サウスジョージア島・サウスサンドイッチ島	南アメリカ
96	GT	Guatemala	グアテマラ	中央アメリカ
97	GU	Guam	グアム	オセアニア
98	GW	Guinea-Bissau	ギニアビサオ	西アフリカ
99	GY	Guyana	ガイアナ	南アメリカ
100	HK	Hong Kong	香港	東アジア
101	HM	Heard and McDonald Islands	ハード・マクドナルド諸島	インド洋地域
102	HN	Honduras	ホンジュラス	中央アメリカ
103	HR	Croatia (Hrvatska)	クロアチア	東ヨーロッパ
104	HT	Haiti	ハイチ	中央アメリカ
105	HU	Hungary	ハンガリー	東ヨーロッパ
106	ID	Indonesia	インドネシア	東南アジア
107	IE	Ireland	アイルランド	西ヨーロッパ
108	IL	Israel	イスラエル	中東
109	IM	Isle of Man	マン島	西ヨーロッパ
110	IN	India	インド	南アジア
111	IO	British Indian Ocean Territory	英領インド洋地域	インド洋地域
112	IQ	Iraq	イラク	中東
113	IR	Iran	イラン	中東
114	IS	Iceland	アイスランド	北ヨーロッパ
115	IT	Italy	イタリア	西ヨーロッパ
116	JE	Jersey	ジャージー	西ヨーロッパ
117	JM	Jamaica	ジャマイカ	中央アメリカ
118	JO	Jordan	ヨルダン	中東
119	JP	Japan	日本	東アジア
120	KE	Kenya	ケニア	東アフリカ
121	KG	Kyrgyzstan	キルギス	中央アジア
122	KH	Cambodia	カンボジア	東南アジア
123	KI	Kiribati	キリバス	オセアニア
124	KM	Comoros	コモロ	インド洋地域
125	KN	Saint Kitts and Nevis	セントクリストファー・ネイビス	中央アメリカ
126	KP	Korea, Democratic People's Republic of	朝鮮民主主義人民共和国	東アジア
127	KR	Korea, Republic of	大韓民国	東アジア
128	KW	Kuwait	クウェート	中東
129	KY	Cayman Islands	ケイマン諸島	中央アメリカ
130	KZ	Kazakhstan	カザフスタン	中央アジア
131	LA	Lao People's Democratic Republic	ラオス	東南アジア

(別紙3) 利用可能国コード一覧

番号	国コード	国名	地域	
132	LB	Lebanon	レバノン	中東
133	LC	Saint Lucia	セントルシア	中央アメリカ
134	LI	Liechtenstein	リヒテンシュタイン	西ヨーロッパ
135	LK	Sri Lanka	スリランカ	南アジア
136	LR	Liberia	リベリア	西アフリカ
137	LS	Lesotho	レソト	南アフリカ
138	LT	Lithuania	リトアニア	東ヨーロッパ
139	LU	Luxembourg	ルクセンブルク	西ヨーロッパ
140	LV	Latvia	ラトビア	東ヨーロッパ
141	LY	Libyan Arab Jamahiriya	リビア	北アフリカ
142	MA	Morocco	モロッコ	北アフリカ
143	MC	Monaco	モナコ	西ヨーロッパ
144	MD	Moldova, Republic of	モルドバ	東ヨーロッパ
145	ME	Montenegro	モンテネグロ	東ヨーロッパ
146	MF	Saint Martin(French part)	サン・マルタン島(フランス領)	中央アメリカ
147	MG	Madagascar	マダガスカル	インド洋地域
148	MH	Marshall Islands	マーシャル諸島	オセアニア
149	MK	Macedonia, Former Yugoslav Republic of	マケドニア	東ヨーロッパ
150	ML	Mali	マリ	西アフリカ
151	MM	Myanmar	ミャンマー	東南アジア
152	MN	Mongolia	モンゴル	東アジア
153	MO	Macau	マカオ	東アジア
154	MP	Northern Mariana Islands	北マリアナ諸島	オセアニア
155	MQ	Martinique	マルチニーク島	中央アメリカ
156	MR	Mauritania	モーリタニア	西アフリカ
157	MS	Montserrat	モントセラト	中央アメリカ
158	MT	Malta	マルタ	地中海地域
159	MU	Mauritius	モーリシャス	南アフリカ
160	MV	Maldives	モルディブ	インド洋地域
161	MW	Malawi	マラウイ	南アフリカ
162	MX	Mexico	メキシコ	中央アメリカ
163	MY	Malaysia	マレーシア	東南アジア
164	MZ	Mozambique	モザンビーク	南アフリカ
165	NA	Namibia	ナミビア	南アフリカ
166	NC	New Caledonia	ニューカレドニア	オセアニア
167	NE	Niger	ニジェール	中央アフリカ
168	NF	Norfolk Island	ノーフォーク島	オセアニア
169	NG	Nigeria	ナイジェリア	中央アフリカ
170	NI	Nicaragua	ニカラグア	中央アメリカ
171	NL	Netherlands	オランダ	西ヨーロッパ
172	NO	Norway	ノルウェー	北ヨーロッパ
173	NP	Nepal	ネパール	南アジア
174	NR	Nauru	ナウル	オセアニア
175	NU	Niue	ニウエ	オセアニア
176	NZ	New Zealand	ニュージーランド	オセアニア
177	OM	Oman	オマーン	中東
178	PA	Panama	パナマ	中央アメリカ
179	PE	Peru	ペルー	南アメリカ
180	PF	French Polynesia	フランス領ポリネシア	オセアニア
181	PG	Papua New Guinea	パプアニューギニア	オセアニア
182	PH	Philippines	フィリピン	東南アジア
183	PK	Pakistan	パキスタン	南アジア
184	PL	Poland	ポーランド	東ヨーロッパ
185	PM	St. Pierre and Miquelon	サンピエール島・ミクロン島	北アメリカ
186	PN	Pitcairn	ピトケアン島	オセアニア
187	PR	Puerto Rico	プエルトリコ	中央アメリカ
188	PS	Palestinian Territories	パレスチナ	中東
189	PT	Portugal	ポルトガル	西ヨーロッパ
190	PW	Palau	パラオ	オセアニア
191	PY	Paraguay	パラグアイ	南アメリカ
192	QA	Qatar	カタール	中東
193	RE	Reunion	レユニオン	インド洋地域
194	RO	Romania	ルーマニア	東ヨーロッパ
195	RS	Serbia	セルビア	東ヨーロッパ
196	RU	Russian Federation	ロシア連邦	ロシア
197	RW	Rwanda	ルワンダ	中央アフリカ
198	SA	Saudi Arabia	サウジアラビア	中東
199	SB	Solomon Islands	ソロモン諸島	オセアニア

(別紙3) 利用可能国コード一覧

番号	国コード	国名	地域	
200	SC	Seychelles	セイシェル	インド洋地域
201	SD	Sudan	スーダン	東アフリカ
202	SE	Sweden	スウェーデン	北ヨーロッパ
203	SG	Singapore	シンガポール	東南アジア
204	SH	St.Helena	セントヘレナ島	西アフリカ
205	SI	Slovenia	スロベニア	東ヨーロッパ
206	SJ	SvalbardAndJanMayenIslands	スバルバル諸島・ヤンマイエン島	北ヨーロッパ
207	SK	Slovakia (Slovak Republic)	スロバキア	東ヨーロッパ
208	SL	Sierra Leone	シエラレオネ	西アフリカ
209	SM	San Marino	サンマリノ	西ヨーロッパ
210	SN	Senegal	セネガル	西アフリカ
211	SO	Somalia	ソマリア	東アフリカ
212	SR	Suriname	スリナム	南アメリカ
213	ST	SaoTomeandPrincipe	サントメ・プリンシペ	中央アフリカ
214	SV	El Salvador	エルサルバドル	中央アメリカ
215	SX	Sint Maarten (Dutch part)	シント・マールテン島(オランダ領)	中央アメリカ
216	SY	Syrian Arab Republic	シリア	中東
217	SZ	Swaziland	スワジランド	南アフリカ
218	TC	Turks and Caicos Islands	タークス諸島・カイコス諸島	中央アメリカ
219	TD	Chad	チャド	中央アフリカ
220	TF	FrenchSouthernTerritories	フランス領極南諸島	インド洋地域
221	TG	Togo	トーゴ	西アフリカ
222	TH	Thailand	タイ	東南アジア
223	TJ	Tajikistan	タジキスタン	中央アジア
224	TK	Tokelau	トケラウ諸島	オセアニア
225	TL	Timor-Leste	東ティモール	東南アジア
226	TM	Turkmenistan	トルクメニスタン	中央アジア
227	TN	Tunisia	チュニジア	北アフリカ
228	TO	Tonga	トンガ	オセアニア
229	TP	EastTimor	東ティモール	東南アジア
230	TR	Turkey	トルコ	中東
231	TT	Trinidad and Tobago	トリニダード・トバゴ	中央アメリカ
232	TV	Tuvalu	ツバル	オセアニア
233	TW	Taiwan	台湾	東アジア
234	TZ	Tanzania, United Republic of	タンザニア	東アフリカ
235	UA	Ukraine	ウクライナ	東ヨーロッパ
236	UG	Uganda	ウガンダ	中央アフリカ
237	UK	United Kingdom	イギリス	西ヨーロッパ
238	UM	UnitedStatesMinorOutlyingIslands	米領太平洋諸島(ミッドウェー、ジョンストン、ウエーク島)	オセアニア
239	US	United States	アメリカ合衆国	北アメリカ
240	UY	Uruguay	ウルグアイ	南アメリカ
241	UZ	Uzbekistan	ウズベキスタン	中央アジア
242	VA	Vatican City State	バチカン市国	西ヨーロッパ
243	VC	Saint Vincent and the Grenadines	セントビンセントおよびグレナディーン諸島	中央アメリカ
244	VE	Venezuela	ベネズエラ	南アメリカ
245	VG	Virgin Islands (British)	英領バージン諸島	中央アメリカ
246	VI	Virgin Islands (USA)	米領バージン諸島	中央アメリカ
247	VN	Viet Nam	ベトナム	東南アジア
248	VU	Vanuatu	バヌアツ	オセアニア
249	WF	Wallis and Futuna Islands	ワリス・フテュナ諸島	オセアニア
250	WS	Western Samoa	西サモア	オセアニア
251	YE	Yemen	イエメン	中東
252	YT	Mayotte	マヨット島	インド洋地域
253	YU	Yugoslavia	ユーゴスラビア	東ヨーロッパ
254	ZA	South Africa	南アフリカ共和国	南アフリカ
255	ZM	Zambia	ザンビア	南アフリカ
256	ZW	Zimbabwe	ジンバブエ	南アフリカ

(参考) 全文HTML出力仕様

※凡例 ◎:編集して出力 ○:タグを除き出力 △:タグごと出力 空白:出力しない(下記一覧に含まないものも出力しない)

#	エレメント	説明	使用※	備考
1	article-meta/abstract[position()=1]	抄録		front/article-meta下の1つ目のみ対象
	label?		◎	見出し&目次に使用。labelがない場合、titleを出力。両方無い場合“Abstract”を出力
	title?		◎	
	p* sec*		○	
2	article-meta/trans-abstract[position()=1]	抄録 (他言語)		front/article-meta下の1つ目のみ対象
	label?		◎	見出し&目次に使用。labelがない場合、titleを出力。両方無い場合“Translated Abstract”を出力
	title?		◎	
	p*		○	
3	article-meta/supplementary-material		◎	graphicが存在する場合のみ出力
	graphic		◎	
	label?		◎	graphicと組み合わせて出力する以外は対象外
	caption?		◎	
	object-id alt-text long-desc email ext-link uri disp-formula disp-formula-group chem-struct-wrap disp-quote speech statement verse-group table-wrap p def-list list alternatives array media attrib permissions			対象外
4	article-meta/related-article*	関連記事	◎	見出し&目次には、以下デフォルトの固定文言を出力 【articleタグのxml:langが“en”の場合】 Related Articles 【articleタグのxml:langが“ja”の場合】 関連文献
	xml:lang属性			
	related-article-type属性			
	ext-link-type属性		◎	下記条件でaタグに変換して出力 ①ext-link-type属性が“doi”だった場合、“https://doi.org/”+xlink:href属性の値としてURLを生成。 値が“uri”だったら、xlink:href属性の値をそのままURLとして利用 ②related-article要素が存在した場合、文言にリンクを貼る。存在しなければ、xlink:href属性のURLを表示しリンクを貼る。
xlink:href属性				

(参考) 全文HTML出力仕様

#	エレメント	説明	使用※	備考
5	article-meta/funding-group funding-statement*	資金提供	◎	見出し&目次には、以下デフォルトの固定文言を出力 【articleタグのxml:langが“en”の場合】 Funding Statement 【articleタグのxml:langが“ja”の場合】 ファンド情報ステートメント
	ext-link*			タグ内のext-linkはaタグに変換して出力。 「http://」、又は「https://」から入力開始されていない場合はテキスト表示で出力。
6	body//sec	セクション	◎	sec階層はOK
	((label, title?) title),	ラベル, タイトル	◎	secの見出し&目次に使用 labelがない場合、titleを出力。両方無い場合、出力しない
	(address	住所	○	
	alternatives	処理の代替が可能なグループ	○	
	array		○	
	boxed-text	コラム	○	
	chem-struct-wrap	化学式タグ集合	○	
	fig	図	○	
	fig-group	図の集まり	○	
	graphic	画像	○	
7	media	メディアオブジェクト	○	
	preformat		○	
	supplementary-material	電子付録	○	
	table-wrap	表関連情報ラッパー	○	
	table-wrap-group	表関連情報ラッパー群	○	
	disp-formula	表示のための数式	○	
	disp-formula-group	表示のための数式タグ	○	
	p	段落	○	
	def-list		○	
	list	リスト	○	
	tex-math	数式	○	
	mml:math	数式	○	
	related-article	関連記事リンク	○	
	related-object	関連記事情報	○	
	disp-quote		○	
	speech	講演・発表対話記録用	○	
	statement		○	
	verse-group)*,		○	
	(sec)*,	セクション	○	
	(fn-group	脚注グループ	○	
glossary	用語集	○		
ref-list)*)	引用文献リスト	○		
8	back/ack[position()=1] label?	謝辞	◎	back/ackの1つ目のみ対象
	title?		◎	見出し&目次に使用。labelがない場合、titleを出力。無い場合“Acknowledgment”を出力
	p*		○	
	ref-list		○	
			○	
9	back/ref-list[position()=1] label?	引用文献リスト	◎	back/ref-listの1つ目のみ対象
	title?		◎	見出し&目次に使用。labelがない場合、titleを出力。無い場合“Reference list”を出力
	ref*	引用文献の書誌事項	◎	1文字目を前に出す
	label?		○	
	(element-citation mixed-citation nlm-citation note)+)		○	複数存在する場合は、同じ行に列挙
	上記以外のref-list下位構造は対象外			

#	エレメント	説明	使用※	備考
10	back/app-group[position()=1]	電子付録		back/app-groupの1つ目のみ対象
	label?		◎	画面左部の目次の文言として出力 label、title両方あれば両方を表示。片方だけの記載であれば記載のあるものを表示。
	title?		◎	※：記載が無い場合はデフォルトの固定文言「Appendices」を出力
	app*		○	
	((label, title?) title)		◎	pタグ内のext-linkはaタグに変換して出力。 「http://」、又は「https://」から入力開始されていない場合はテキスト表示で出力。 ※：pタグで記載可能な文字修飾タグも利用可能とする
	(p ext-link*		◎	
	fig)* graphic	図	◎	
sec*			secは画面左部の目次には出力しない	
((label, title?) title)		○	label、title両方あれば両方を表示。片方だけの記載であれば記載のあるものを表示。	
(p ext-link*		○	pタグ内のext-linkはaタグに変換して出力。 「http://」、又は「https://」から入力開始されていない場合はテキスト表示で出力。 ※：pタグで記載可能な文字修飾タグも利用可能とする	
fig)* graphic	図	◎		
11	back/bio[position()=1]	著者略歴		back/bioの1つ目のみ対象
	label?		◎	画面左部の目次の文言として出力 label、title両方あれば両方を表示。片方だけの記載であれば記載のあるものを表示。
	title?		◎	※：記載が無い場合はデフォルトの固定文言「Biographies」を出力
	(p ext-link*		◎	pタグ内のext-linkはaタグに変換して出力。 「http://」、又は「https://」から入力開始されていない場合はテキスト表示で出力。
	fig)* graphic	著者写真	◎	
	sec*			secは画面左部の目次には出力しない
	((label, title?) title)		○	label、title両方あれば両方を表示。片方だけの記載であれば記載のあるものを表示。
(p ext-link*		◎	p内のext-linkはaタグに変換して出力 ※：pタグで記載可能な文字修飾タグも利用可能とする	
fig)* graphic		◎		
12	back/fn-group[position()=1]	脚注		back/fn-groupの1つ目のみ対象
	label?		◎	画面左部の目次の文言として出力 label、title両方あれば両方を表示。片方だけの記載であれば記載のあるものを表示。
	title?		◎	※：記載が無い場合はデフォルトの固定文言「Footnotes」を出力
	fn*			
p+ ext-link*		◎	pタグ内のext-linkはaタグに変換して出力。 「http://」、又は「https://」から入力開始されていない場合はテキスト表示で出力。 ※：pタグで記載可能な文字修飾タグも利用可能とする	

(参考) 全文HTML出力仕様

#	エレメント	説明	使用※	備考
13	back/glossary	用語集		back/glossaryの1つ目のみ対象
	label?		◎	画面左部の目次の文言として出力 label、title両方あれば両方を表示。片方だけの記載であれば記載のあるものを表示。
	title?		◎	※：記載が無い場合はデフォルトの固定文言「Glossary」を出力
	def-list			
	def-item*			
14	term	キーワード	○	
	def	用語内容		
	p+		◎	pタグ内のext-linkはaタグに変換して出力。 「http://」、又は「https://」から入力開始されていない場合はテキスト表示で出力。 ※：pタグで記載可能な文字修飾タグも利用可能とする
	ext-link*			
	back/notes	注釈		
14	label?		◎	画面左部の目次の文言として出力 label、title両方あれば両方を表示。片方だけの記載であれば記載のあるものを表示。
	title?		◎	※：記載が無い場合はデフォルトの固定文言「Notes」を出力
	p*		◎	pタグ内のext-linkはaタグに変換して出力。 「http://」、又は「https://」から入力開始されていない場合はテキスト表示で出力。 ※：pタグで記載可能な文字修飾タグも利用可能とする
	ext-link*			
	sec*			secは画面左部の目次には出力しない
15	((label, title?) title)		○	label、title両方あれば両方を表示。片方だけの記載であれば記載のあるものを表示。
	p		◎	pタグ内のext-linkはaタグに変換して出力。 「http://」、又は「https://」から入力開始されていない場合はテキスト表示で出力。 ※：pタグで記載可能な文字修飾タグも利用可能とする
	ext-link*			
	disp-formula		◎	
	inline-graphic	インライン数式(画像)	◎	
15	tex-math	ブロック数式(tex)	◎	
	mml:math	ブロック数式(mml)	◎	
	graphic	ブロック数式(画像)	◎	
	label		○	tex-math, mml:math, graphicと組み合わせで出力する以外は対象外
	#PCDATA alt-text long-desc email ext-link uri break bold italic monospace overline roman sans-serif sc strike underline private-char chem-struct inline-formula named-content styled-content alternatives array m		○	
16	fig-group	図の集まり	◎	下位にfig/graphicが存在する場合のみ変換
	label?		○	
	caption?		○	
	(alt-text long-desc email ext-link uri)*,			
	(fig graphic alternatives graphic media)*		◎	

(参考) 全文HTML出力仕様

#	エレメント	説明	使用※	備考
17	fig		◎	下位がgraphicの場合のみ
	graphic		◎	上位がfig-groupの場合は枠無し
	label		○	label&captionは、graphicと組み合わせ て出力する以外は対象外
	caption		○	
	object-id* alt-text long-desc email ext-link uri disp-formula disp-formula-group chem-struct-wrap disp- quote speech statement verse-group table-wrap p def-list list alternatives array media preformat attrib			
permissions (copyright-statement*, copyright-year*, copyright- holder*, license*)			◎ ○	
18	inline-formula	数式のインライン表示	◎	
	tex-math		◎	
	mml:math		◎	
	#PCDATA bold italic monospace overline roman sans-serif sc strike underline alternatives inline- graphic private-char chem-struct inline-formula named-content styled-content sub sup			○
19	table	表	◎	属性も一緒に出力
	((col* colgroup*), ((thead?, tfoot?, tbody+ <tr+)))< td=""> <td></td> <td>◎ ◎ ◎ ◎</td> <td>属性も一緒に出力 属性も一緒に出力 属性も一緒に出力 属性も一緒に出力</td> </tr+)))<>		◎ ◎ ◎ ◎	属性も一緒に出力 属性も一緒に出力 属性も一緒に出力 属性も一緒に出力
	(th td)+		◎	属性も一緒に出力
	list	リスト	◎	@list-type毎に/, type対応
	label?, title?, list-item+)	リスト項目	◎ ○ ○ ◎ ○	
21	disp-formula-group	表示のための数式群	◎	
22	table-wrap	表関連情報ラッパー	◎	
23	table-wrap-group	表関連情報ラッパー群	◎	
	table-wrap-foot		○	
24	graphic	画像	◎	
	graphicの下位構造は対象外			
25	inline-graphic	インライン画像	◎	
	inline-graphicの下位構造は対象外			

(参考) 全文HTML出力仕様

#	エレメント	説明	使用※	備考
26	tex-math	tex-math	◎	\$\$が含まれる時は,\$\$で囲まれたテキストを出力,それ以外はそのまますキストを出力
27	mml:math	mml:math	◎	子要素をそのまま出力
28	p	段落	◎	sec/abstract/ack直下のpはインデントを付ける
29	xref	記事内部リンク	◎	
30	bold	文字装飾:太字	◎	
31	italic	文字装飾:斜体	◎	
32	monospace	文字装飾:等幅フォント	◎	
33	roman	文字装飾:ローマン体	◎	
34	sans-serif	文字装飾:サンセリフ体	◎	
35	sc	文字装飾:small-caps	◎	
36	overline	文字装飾:オーバーライン	◎	
37	underline	文字装飾:アンダーライン	◎	
38	strike	文字装飾:抹消線	◎	
39	sub	文字装飾:下付文字	◎	
40	sup	文字装飾:上付文字	◎	
41	ruby rb rt	文字装飾:ルビ	△	<ruby>、<rb>、<rt>といったタグごと出力
42	code	文字装飾:コード	◎	記事を<pre>タグで囲って出力
43	inline-supplementary-material xlink:href属性	補足情報リンク	◎	aタグに変換して出力。 「http://」、又は「https://」から入力開始されていない場合はテキスト表示で出力。
44	chem-struct	文字装飾:科学反応	◎	記事を<p>タグで囲って出力
45	table-wrap fig media fig-group supplementary-material alt-text long-desc	文字装飾:代替テキスト 文字装飾:詳細な代替テキスト	◎ ◎	記事を<p>タグで囲って出力 記事を<p>タグで囲って出力